

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公表番号】特表2020-502594(P2020-502594A)

【公表日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-555544(P2019-555544)

【国際特許分類】

G 1 0 D 9/02 (2020.01)

【F I】

G 1 0 D 9/02

【手続補正書】

【提出日】令和2年12月18日(2020.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

木管楽器のマウスピースにリード(1)を捻じれ及び／またはズレを防止して締め付けるために、リード(1)にかかる応力(14)の負荷により、リード(1)の対称軸または長軸(1f)が、マウスピース(2)の表面の対称軸または長軸に合わせられるように形成された受けブロック(4)を有するクラリネットまたはサキソフォンを含む木管楽器用のリガチャーであって、受けブロック(4)が、リード(1)を応力フィッティングの態様で、または、リード(1)の少なくとも一つの側部表面(1d)と形状適合されるように構成され、マウスピース(2)に装着可能な事前組み立てされた組立構造(7、19)として使用するために形成され、リード(1)および該リードを保持する受けブロック(4)を有し、リード(1)は受けブロック(4)またはリガチャーに対し、応力フィッティングの態様、または、形状フィッティングと応力フィッティングの両方の態様で、受けブロック(4)またはリガチャーのマウスピース(2)上への締め付けの前に、あらかじめ定めたりガチャーに対する相対位置に装着可能であることを特徴とする、前記リガチャー。

【請求項2】

リード(1)上に押圧力(14)を加えることによって振れおよび／または滑りを防止して、リード(1f)の長手方向の対称軸(1f)がマウスピース(2)の担持表面の対称軸または長手方向と整列するように、クラリネットまたはサキソフォンを含む木管楽器の、マウスピース(2)にリード(1)を締め付けるための木管楽器用リガチャーのための受けブロック(4)であって、受けブロック(4)がリード(1)との応力フィッティング接続のための、および／またはリード(1)の少なくとも一つの側部表面(1d)との形状フィッティングを形成するための、機構(6、8)を有し、前記ブロックはマウスピース(2)に装着可能な事前組み立てされた組立構造(7、19)として使用するために形成され、該組立構造はリード(1)および該リードを保持する受けブロック(4)を有し、リード(1)は受けブロック(4)またはリガチャーに対し、応力フィッティングの態様、または、形状フィッティングと応力フィッティングの両方の態様で、受けブロック(4)またはリガチャーのマウスピース(2)上への締め付けの前に、あらかじめ定めたりガチャーに対する相対位置に装着可能であることを特徴とする、前記ブロック。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の受けブロック (4) であって、挿入可能なまたは挿入されたリード (1) の側部表面 (1 d) と応力フィッティングを形成するための、ばね作用を有する弾性材料で形成された少なくとも一つの弓 (8) を有することを特徴とする、前記受けブロック。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の受けブロック (4) であって、リードの寸法上の許容度を補償する目的で、許容度適応のための機構 (7) を有し、該許容度適応のための機構 (7) は、受けブロック (4) の限定壁 (4 b) 内に平行的に繰り込まれた少なくとも二つの弾性的ばね弓またはばね性弾性弓 (8) を、受けブロックの限定壁 (4 b) 内に含み、それぞれのばね弓 (8) は挿入可能なまたは挿入されたリード (1) の二つの側部方面 (1 d) と応力フィッティングを形成するのに適していることを特徴とする、前記受けブロック。

【請求項 5】

請求項 3 に記載された受けブロック (4) であって、受けブロック (4) が木管楽器のマウスピース (2) と、または楽器の共振空洞と同一の材料から成ることを特徴とする、前記受けブロック。

【請求項 6】

リードを、木管楽器内に保持するリガチャーであって、リガチャーの他の部分がマウスピース (2) と直接接触することを妨げる目的で、マウスピース (2) との間に接触領域 (1 2 a) が配置された少なくとも一つのスペーサー (1 2) を有するスペーサー装置を特徴とし、一つまたは複数のスペーサー (1 2) またはスペーサー装置は木管楽器のマウスピース (2) または楽器の共振空洞と同一の材料で形成されており、一つまたは複数のスペーサー (1 2) は、それぞれ圧力ブロックまたは他の上側部分の少なくとも一つのエッジ、および／または突起部として形成されていることを特徴とする、前記リガチャー。

【請求項 7】

リード (1) を、木管楽器のマウスピース (2) に締め付けるための固定ストラップ (2 0) であって、固定ストラップ (2 0) はマウスピース (2) の周囲に巻き付くために、可逆的に変形可能な、または弾性的な材質で形成され、弾性的帯 (2 1 a)、金属板帯、またはワイヤ部材として、好ましくは一つの部品として形成され、ここにおいて帯 (2 1 a) は、第一の端部 (2 1 f)、中央部 (2 1 h) および第二の端部 (2 1 g) を有しており、帯 (2 1 a) は、マウスピース (2) を取り囲むまたは包含するために、屈曲可能、または屈曲しており、少なくとも二つの端部 (2 1 f、2 1 g) が、少なくとも一つの互いに直接結合するための機構 (2 1 b、2 1 c) を有し、帯 (2 1 a) の第一の端部 (2 1 f) に結合するための少なくとも一つの機構が、長穴 (2 1 b)、または溝、または通路、または凹部、またはノッチであること、
帯 (2 1 a) の第二の端部 (2 1 g) に結合するための前記少なくとも一つの機構が、ひとつの結合要素 (2 1 c) または相補的な対応ノッチを有し、これらのそれぞれは、長穴 (2 1 b) または溝または通路または凹部またはノッチと結合するために、相補的に形成されていること、および
所望の楽器のマウスピース (2) 上またはその反対側での、固定プロセス (2 4) または固定ストラップ (2 0) の固定運動のために、結合要素 (2 1 c) を、長穴 (2 1 b) または溝または通路または凹部によって形成されたガイドに沿って摺動または調節するための調節螺子 (2 2) または他の手動で操作可能な調節要素を特徴とする、前記固定ストラップ (2 0)。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の固定ストラップ (2 0) であって、平らに巻き戻され、または平らに置かれた状態で、第一 (2 1 f) または第二 (2 1 g) の端部が、帯の長手方向軸 (2 1 e) またはその中央部に対して 10 度、または 5 ~ 40 度の間の角度をなして配置されることを特徴とする、前記固定ストラップ。

【請求項 9】

請求項7に記載の固定ストラップ(20)であって、調節螺子(22)が螺子山を含み、該螺子山は第一の螺子山部(22a)および第二の螺子山部(22b)を有しており、第一(22a)および第二(22b)螺子山部は互いに反対向きの回転の螺子山を有し、クランプ(21)は付属ナット(23a、23b)をその第一及び第二の端部(21f、21g)に有しており、第一の端部(21f)のナットは調節螺子(22)の第二の螺子山部(22b)と噛み合っており、および／または第二の端部(21g)のナットは第一の螺子山部(22a)と噛み合っている、前記固定ストラップ。

【請求項10】

請求項7に記載の固定ストラップ(20)であって、リード(1)をマウスピース(2)に固定する固定プロセス(24)が、操作中に二つのナット(23a、23b)の間の距離が大きくなる調節螺子(22)の操作によって実行されることを特徴とする、前記固定ストラップ。

【請求項11】

請求項7に記載の固定ストラップ(20)であって、上側部(17)および／またはベアリングアンカー(17a)が、固定動作中、押圧可能またはマウスピース(2)の上に押し付けられ得るように構成されることを特徴とする、前記固定ストラップ。

【請求項12】

リード(1)を、リガチャーを有するそしてそれは好ましくは受けブロック(4)を有する、クラリネットおよびサキソフォンを含む木管楽器のマウスピース(2)に装着する方法であって、以下のステップを特徴とする、前記方法。

一受けブロック(4)の中にまたはリガチャーの中に、あらかじめ定めた受けブロック(4)またはリガチャーに対する相対的最終位置に、事前組立の構成(7、19)を形成して、好ましくはリードの側部表面(1d)に対する、応力フィッティング結合が受けブロック(4)またはリガチャーとリード(1)との間で形成されるようにリード(1)を挿入および／または滑入すること。

一事前組立の構成(7、19)を、マウスピース(2)の上に、リードの先端エッジ(1a)がマウスピースの先端エッジ(2b)と面一の配置になるように押し込むこと。

一固定デバイス(5、20)を操作して、リードの締め付け領域(1c)において、リードの底(1e)をマウスピース(2)の担持表面(2d)に押し付けること。

【請求項13】

クラリネットおよびサキソフォンを含む木管楽器のための、特に請求項1または2に記載のリガチャーの使用であって、

リガチャーは受けブロック(4)を有し、捩れおよび／または滑りを防止して、リード(1)上に押圧力を印加することによって、リード(1f)の対称軸または長手方向軸(1f)がマウスピース(2)の担持表面の対称軸または長手方向軸と整列するように、リード(1)をマウスピース(2)に締め付けるように設計されたものであり、

リード(1)と該リードを保持する受けブロック(4)とを有していて、リード(1)は、受けブロック(4)またはリガチャーがマウスピース(2)に固定されるより前に、リガチャーに対するあらかじめ定めた相対位置において、応力フィッティングの態様で、または形状フィッティング且つ応力フィッティングの態様で受けブロック(4)またはリガチャーと接合されている、マウスピース(2)に装着可能である事前組み立てされた組立構造(7、19)としての前記使用。